

さらに議論すべき事項 ③

1. 少子化対策について

※ 委員からご要望があった資料

- ・ 放課後児童クラブ
- ・ 妊娠・出産等に係る相談支援

2. 社会保障 4 分野を通して、さらに議論を深めるべき事項や未だ十分な議論ができていない事項について

※ 委員からご要望があった資料

- ・ 医療機能分化に係る取組みの都道府県との調整状況
- ・ 「総合診療医」
- ・ 高齢化に対応したまちづくり
(コンパクトシティ、都市部の高齢化対策)

※ 第 14 回、第 15 回社会保障制度改革国民会議提出資料

(さらに議論すべき事項①、さらに議論すべき事項②)

⇒ 別添 (網掛けは、これまで比較のご発言があったもの)

さらに議論すべき事項 ①

【医療保険制度の財政基盤の安定化・保険料に係る国民の負担に関わる公平の確保】

1. 国民健康保険制度の課題

- ① 市町村国保の財政構造
- ② 保険料等の地域格差
- ③ 市町村国保の広域化
- ④ 保険者機能

2. 被用者保険・高齢者医療制度の課題

- ① 被用者保険の課題
- ② 高齢者医療制度の在り方
- ③ 後期高齢者支援金の総報酬割

【医療従事者、医療施設等の確保及び有効活用等】

3. 医療提供体制の課題

- ① 医療提供体制の重点化・効率化と機能分化・連携
- ② 都道府県の権限
- ③ 医療関連データの収集・分析等

さらに議論すべき事項 ②

1. 地域包括ケアシステムの構築等、介護サービス提供体制の在り方

- ① 医療提供体制改革に対応した介護サービス機能の再編成
- ② 地域包括ケアシステム
- ③ 在宅医療と在宅介護の連携
- ④ 住宅サービスとの連携
- ⑤ 生活支援サービスの在り方
- ⑥ ケアマネジメントの再構築
- ⑦ 認知症施策

2. 健康の維持増進・疾病の予防に向けた取組

3. 医療給付の重点化等(療養の範囲の適正化等)

- ① 70-74歳の医療費自己負担
- ② 高額療養費の在り方
- ③ 後発医薬品の使用促進
- ④ 病院外来受診に対する負担の在り方
- ⑤ 保険料負担の公平化
- ⑥ その他

4. 介護サービスの範囲の適正化等

- ① 介護保険施設の重点化
- ② 補足給付の在り方
- ③ 一定所得以上の者の利用者負担の在り方
- ④ 介護納付金の総報酬割
- ⑤ その他

5. 年金制度について

① 基本的な考え方

② 「残された課題」

- ・ マクロ経済スライド
- ・ 支給開始年齢
- ・ 高所得者の年金給付
- ・ 短時間労働者の適用拡大

③ その他